

# MEAW

*Orthodontic Therapy with  
Multiloop Edgewise Arch-Wire*

# を用いた矯正治療

編者：佐藤貞雄 神奈川歯科大学教授（歯科矯正学講座）

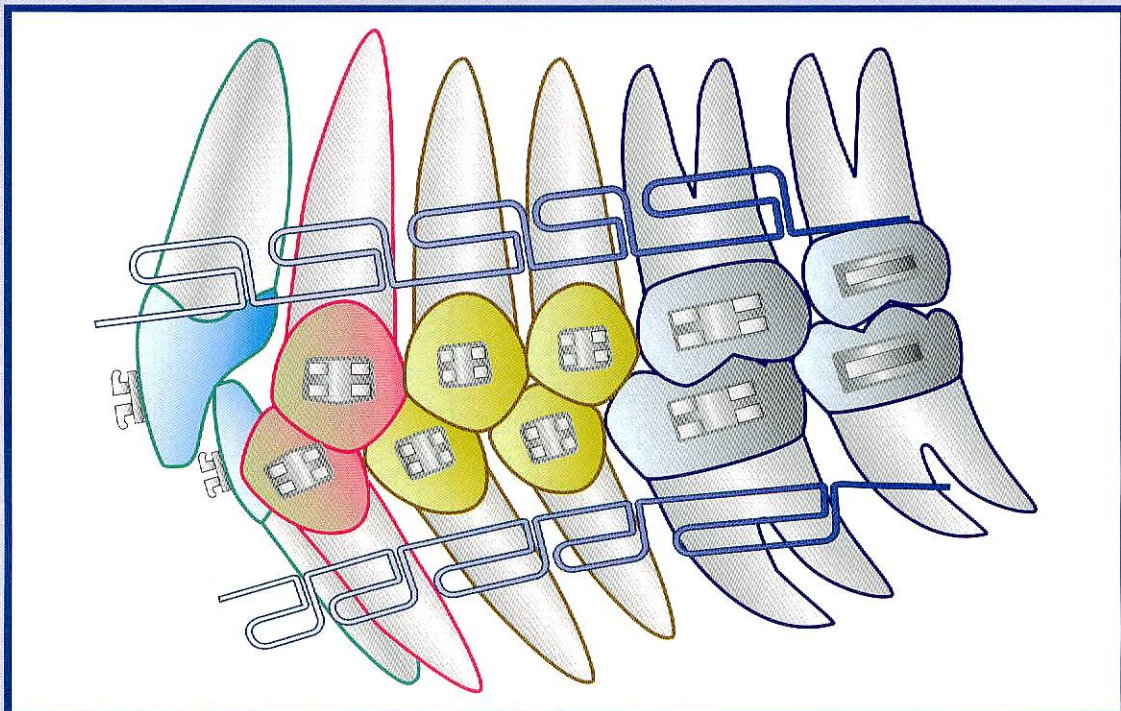
●A4判変形 160頁 上製本

●定価（本体 16,000円＋税）

著者：佐藤貞雄、秋本 進、松本 淳、白数明義、吉田惇三

MEAWのすべてが、よくわかる。

- MEAWは、特有なワイヤー屈曲法等により第一大臼歯の遠心移動や咬合高径をコントロールすることができる注目のテクニックです。
- 本書は、タイプの異なる不正咬合治療にMEAWを利用する場合の基本的な考え方や手技について解説しています。
- 臨床でMEAWを用いる場合の治療手順について、多数のカラーイラストおよび写真（約550点）を駆使して、理解しやすいようにまとめられています。



株式会社 第一歯科出版

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-31-5-404 TEL.03-3779-1727 FAX.03-3779-1787

## 内容目次

### 1. MEAWの構造と機能

- I. MEAWの構造
- II. MEAWの機能
- III. MEAWの modification

### 2. MEAWの屈曲法

- I. MEAWの基本形態
- II. MEAWの製作に必要な器具・材料
- III. ファーストオーダーバンドの屈曲
- IV. セカンドオーダーバンドの屈曲 (ホリズタルループの屈曲)
- V. サードオーダーバンドの屈曲 (トルクの屈曲)
- VI. 完成したMEAWの熱処理

### 3. MEAWの調節法

#### MEAWの調節法

- (1) Tip-back activation (2) Tip-back deactivation
- (3) Step-up bend (4) 局所的な歯の圧下
- (5) 咬合平面を変えない tip-back bend (6) スピーヤ曲

### 4. 症例の分析と治療計画

- I. 診断のための資料
- II. Kimの分析法
  - (1) ODI (Overbite Depth Indicator)
  - (2) APDI (Antero-posterior Displasia Indicator)
  - (3) CF (Combination Factor)
- III. デンチャーフレーム分析
- IV. 咬合平面とデンチャーフレーム

### 5. III級反対咬合 (High Angle) の治療

- I. III級反対咬合 (High Angle) の一般的性格
- II. III級反対咬合 (High Angle) の形態的特徴
- III. III級反対咬合 (High Angle) の一般的治療目標
- IV. III級反対咬合 (High Angle) の治療手順
  - (1) 症例の概要 (2) 診断および治療計画
  - (3) 治療経過 (4) 治療結果

### 6. III級反対咬合 (Low Angle) の治療

- I. III級反対咬合 (Low Angle) の一般的性格
- II. III級反対咬合 (Low Angle) の形態的特徴
- III. III級反対咬合 (Low Angle) の一般的治療目標
- IV. III級反対咬合 (Low Angle) の治療手順
  - (1) 症例の概要 (2) 診断および治療計画
  - (3) 治療経過 (4) 治療結果

### 7. I級開咬の治療

- I. I級開咬症例の一般的性格
  - (1) 開咬の主な成因 (2) 開咬による障害
- II. I級開咬症例の形態的特徴
- III. 咬合平面の評価
- IV. I級開咬症例の治療目標
- V. I級開咬症例の治療手順
  - (1) 症例の概要 (2) 診断および治療計画
  - (3) 治療経過 (4) 治療前後の比較

### 8. II級開咬の治療

- I. II級開咬症例の一般的性格
- II. II級開咬症例の形態的特徴
- III. II級開咬症例の治療目標
- IV. II級開咬症例の治療手順
  - (1) 症例の概要
  - (2) 診断および治療計画
  - (3) 治療経過
  - (4) 治療結果
  - (5) 本症例の治療術式と要点

### 9. I級過蓋咬合の治療

- I. II級過蓋咬合症例の一般的性格
- II. II級過蓋咬合症例の形態的特徴
- III. II級過蓋咬合症例の治療目標
- IV. II級過蓋咬合症例の治療手順
  - (1) 症例の概要
  - (2) 診断および治療計画
  - (3) 治療経過
  - (4) 治療結果
  - (5) 本症例の治療術式と要点

### 10. 下顎側方偏位症例の治療

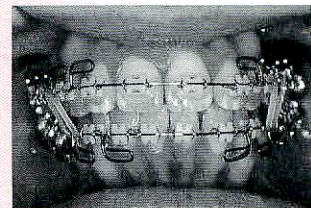
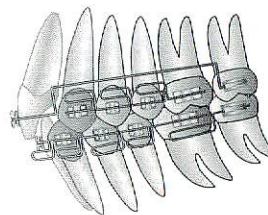
- I. 下顎側方偏位の定義
  - (1) 下顎側方偏位の主な成因
  - (2) 下顎側方偏位による障害
- II. 下顎側方偏位症例の特徴
  - (1) 下顎側方偏位症例の形態的特徴
  - (2) 下顎側方偏位症例の機能的特徴
- III. 下顎側方偏位症例の治療目標
- IV. 下顎側方偏位症例の治療手順
  - (1) 症例の概要 (2) 診断および治療計画
  - (3) 治療経過 (4) 治療前後の比較

### 11. 叢生症例の治療

- I. 叢生症例の一般的性格
- II. 叢生症例の形態的特徴
- III. 叢生症例の一般的治療目標
- IV. 叢生症例の治療手順
  - (1) 症例の概要 (2) 診断および治療計画
  - (3) 治療経過 (4) 治療結果

### 12. 顎関節の機能障害を伴う症例の治療

- I. 顎関節の機能障害を伴う症例の一般的性格
- II. 顎関節の機能障害を伴う症例の特徴
  - 症例1：下顎の左方偏位による「右」顎関節クローズドロック
  - 症例2：下顎の左方偏位による「左」顎関節クローズドロック
  - 症例3：両側咬合支持喪失によるクローズドロック
- III. 顎関節の機能障害を伴う症例の一般的治療目標
  - (1) スプリントの使用
  - (2) 矯正学的咬合再構成
- IV. 顎関節の機能障害を伴う症例の治療手順
  - (1) 症例の概要 (2) 診断および治療計画
  - (3) 治療経過 (4) 治療結果



郵便はがき

141-8790

102

(受取人)

東京都品川区西五反田2-31-5-404

株式会社 第一歯科出版部



MEAWを用いた矯正治療 ( )冊 ( )冊

■お名前

■ご住所 〒

TEL

□ご指定納入店 / □直送希望 (いずれも送料は弊社負担です。)

切取り線は必ずここに沿って切ってください。

料金受取人払

大崎局承認

3225

差出有効期間  
平成15年9月  
30日まで

切手不要

注文書